

(別記様式4)

帯養第2027号
令和7年3月3日

北海道教育委員会 様
(北海道教育庁学校教育局)

北海道帯広養護学校学校運営協議会会長 戸田 竜也

学校運営協議会報告書
北海道立学校学校運営協議会取扱要項第10条第1項に基づき、次のとおり報告します。
記

1 学校運営協議会委員

| | 氏名 | 勤務先・職名等 | 区分 | 備考 |
|-----|-------|----------------------------------|-----|------------|
| 会長 | 戸田 竜也 | 北海道教育大学釧路校(准教授) | (6) | R6.6.1付け任命 |
| 副会長 | 出村 行敬 | 大昭電気株式会社(代表取締役会長) | (3) | R6.6.1付け任命 |
| 委員 | 笹山 美香 | 十勝障がい者総合相談支援センター所長 | (3) | R6.6.1付け任命 |
| 〃 | 江川 奈美 | 社会福祉法人北斗十勝リハビリテーション(理学療法科主任) | (3) | R6.6.1付け任命 |
| 〃 | 林 香織 | 社会福祉法人彗星会帯広あおぞら(所長) | (3) | R6.6.1付け任命 |
| 〃 | 阿部 克憲 | 社会福祉法人帯広福祉協会障がい児入所施設つつじヶ丘学園(施設長) | (3) | R6.6.1付け任命 |
| 〃 | 鈴木 隆宏 | 北海道帯広養護学校(校長) | (5) | R6.6.1付け任命 |
| 〃 | 山田 幸司 | 西第13町内会会長 | (1) | R6.6.1付け任命 |
| 〃 | 吉田 隆佳 | 北海道帯広養護学校PTA会長 | (2) | R6.6.1付け任命 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

- ※1 「勤務先・職名等」には、当該年度における主なものを1つ記載すること。
- ※2 「区分」には、北海道立学校における学校運営協議会の設置等に関する教育委員会規則第4条第1項に規定する区分を記載すること。

2 学校運営協議会の活動内容

(1) 会議

※各会議ごとに、日時、議事、議決内容などを記載すること。

- 1 第1回学校運営協議会
 - ・日時 令和6年7月16日（火） 13時00分から14時30分
 - ・場所 北海道帯広養護学校 寄宿舎食堂
 - ・議事 令和6年度学校経営方針及びグランドデザインについて（説明：学校長）
 - ・決議内容 学校経営方針及びグランドデザインに係る承認

- 2 第2回学校運営協議会
 - ・日時 令和6年12月16日（月） 13時00分から14時30分
 - ・場所 北海道帯広養護学校 寄宿舎食堂
 - ・議事 地域の教育力を活用した教育活動の充実（説明：副校長）
各部会の熟議（ワークショップ）報告
 - ・決議内容 地域資源及び学校運営に必要な支援に係る方針・具体的な活動に係る承認

- 3 第3回学校運営協議会
 - ・日時 令和7年2月21日（菌） 13時00分から14時30分
 - ・場所 北海道帯広養護学校 校長室
 - ・議事 令和6年度学校評価について（説明：副校長）
令和7年度学校経営方針（案）について（説明：学校長）
 - ・決議内容 令和6年度学校評価に係る助言及び承認
令和7年度学校経営方針（案）に係る承認

(2) その他

※要項など活動内容が分かる資料を添付すること。

添付資料

- 1 第1回学校運営協議会
 - ・開催要項
 - ・記録

- 2 第2回学校運営協議会
 - ・開催要項
 - ・記録

- 3 第3回学校運営協議会
 - ・開催要項
 - ・記録

3 学校運営協議会を設置する学校の運営状況

※北海道立学校における学校運営協議会の設置等に関する教育委員会規則第13条第1項に規定する設置学校の評価に基づき、現状、課題、改善方策などを記載すること。

(1) 学校運営協議会の組織・運営

- ・北海道立学校学校運営協議会取扱要綱並びに北海道帯広養護学校学校運営協議会規約に基づき、適正な運営に努めることができた。

(2) 保護者、地域住民の学校運営への参画の状況

- ・北海道立学校における学校運営協議会の設置等に関する教育委員会規則第4条第1項並びに北海道帯広養護学校学校運営協議会規約第7条に基づき、適正に選出することができた。

(3) 学校と保護者、地域住民との連携・交流

- ・保護者との連携・交流については、PTA主催の茶話会や懇親会、救命救急法、施設見学、給食試食会、親子レクリエーション、学習会などの活動を実施することができた。
- ・地域との連携・交流については、地域貢献活動（清掃活動）やリングプル回収、地域の保育園、小学校、中学校、高等学校との交流及び共同学習を実施した。地域資源の活用や人材育成など、次年度以降、本協議会での熟議をとおして、教育内容の更なる改善・充実を図っていきたいと考えている。

(4) その他